

## 第5分科会「コロナ禍の女性の困難を探る」プログラム



11月28日 (日) 午後 15:50~18:05

座長：中島明子（東京支部）横井夏子（東京支部）

15:50~15:55 あいさつ

15:55~16:15 (1) 榎田 和美（桜美林大学日本語非常勤講師）：

演題1 コロナ禍の大学非常勤日本語教師・留学生の苦難  
—桜美林大学日本語プログラムの非常勤講師たちの提訴の背景—

16:15~16:35 (2) 中島 雅登（東京支部 個人会員）：

演題2 コロナ禍と停滞するマイノリティの社会的包摂

16:35~16:50 <休憩>

16:50~17:10 (3) 浦野さとみ（日本共産党中野区議会議員 個人会員）：

演題3 生活相談などからみえる、くらしの状況について

17:10~17:30 (4) 佐久間千絵（新日本婦人の会）：

演題4 コロナ禍の女性と子どもの貧困について現場の実感より報告

17:30~18:00 質疑・討論（質問・意見はチャットで）

18:00~18:05 まとめ

18:05~19:05 **オンライン懇親会を致します。**

好きな飲み物等を用意してご参加下さい



### 参加費無料 参加される方は参加登録が必要です！

登録方法は、日本科学者会議東京支部 HP の東京科学シンポジウムに掲載されています。

**日本科学者会議東京支部⇒東京科学シンポジウム⇒参加登録フォーム**とお入り下さい。

また以下からも入ることができます。（予稿集申し込み、寄付のお願いもあります。）

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfRYuFD9sS2Atpv060Buk1a0wxyG7MfryBfg4WPKSNWFelp1Q/viewform>



東京科学シンポジウムは、どなたでも、どの企画にも参加できます。上記の方法でまずは参加登録して下さい。登録後、全ての企画のURLのついたメールが届きます。ご自分が参加したい企画のURLを選んで入場してください。各企画の詳しいプログラムは3rdサーキュラーに掲載されます(11月10日公表予定)。